

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



なごや
ちくさ
WEEKLY

名古屋千種ロータリークラブ
承認 1982年
例会日 火曜日 12:30
例会場 愛知厚生年金会館
事務局 千種 千種区池下一丁目4番18号
井上ビル4F D号
Tel 763-5110
会長 水野民也

No. 2 (1982~1983)

MANKIND IS ONE-
Build Bridges of Friendship
Throughout the World

人類はひとつ
世界中に友情の橋をかけよう
1982~83年度RI会長 向笠広次

第2回例会 昭和57年8月24日(火)晴

◇“奉仕の理想”

◇出席報告

会員 26名 出席 24名
出席率 92.31%

◇前回 8月16日(修正出席率) 100%

Make up

杉山君(8/20港)

◇ビジター紹介 4名

◇ニコボックス

東RC関根君(第1番目のビジターを記念して)、古川君(8月18日NHK名古屋探訪に出演)、加藤(大)君(市民スポーツ祭射撃にて優勝)、加藤(敏)君(創立総会無事終了)、杉山君(創立総会無事終了)、鈴木君(創立総会無事終了)

◇松居幹事報告

1. 次回例会終了後定例理事会を行いますので、理事役員の方はお残り下さい。
2. 8月21日(土)フェアサイドミーティングに20名出席頂き有難うございました。
3. 9月6日(月)市内14RC新入会員講習会に19名参加していただくことになりました。
4. 9月25、26日第260地区年次大会申込数
大会登録 会員22名 夫人4名
希望晚餐会 会員13名 夫人10名
ゴルフ大会 会員6名

◇水野(民)会長挨拶

第2回の例会のごあいさつを申し上げます。昨日も東RCへ、先週の金曜日には北RCへ行きました。親元や伯父宅へのあいさつ、又次の火曜日には名古屋RCへも行きますと1,000回を越した例会出席になり、何か気が遠くなりそうな気がします。千種RCが1,000回の声をきくときには私も80才、何をか言わんや、

会長のあいさつは、その季をとらえ、その時を考へ、来訪者への感謝と、今日も皆が会

うことができる喜びを話せばよい訳ですが、新しいRCとなれば何か1つはRIのことかRCのことを言わねばなりません。

RIの本部はシカゴの近郊のエバンストンと言う静かな住宅地の中にあり、私もRCに入って2年めに訪ねました。会長の部屋ではその椅子に腰かけさせて頂き、各国の紙幣の入った額に500円札しかなかったので、私の1,000円札を入れてきました。どうなったことでしょうか。昭和35年のことです。シカゴでは先般の佐藤PGのお話にもありました最初の会の部屋へ、75周年の大会の時に寄り、鍵を買ってきました。スイスのジュネーブには欧州支局があり、日本でも東京には昨年から日本支局が設けられております。

(これらもロータリーの友をお読みになれば全て出ていることです)。

今日のスピーカーはインニェーションスピーチと申しますが、最初の自己紹介のスピーチです。職業、座右銘何でも結構です。よろしくお願い致します。

◇講演

“私の職業について”
会員

古川勝巳 君

只今、ご紹介を受けました古川でございます。私がこれまでやって参りました



仕事について、特に外国映画の輸入配給のことを中心にお話し申し上げたいと思います。

戦争が始まった翌年の昭和17年に興行界は、統制時代に入ってきました。邦画は松竹、東宝、大映(日活、新光映画、大都映画、極東映画)の三社で製作された映画を、紅、白に分けて各映画館に流してござい

た。

一方洋画は、アメリカ、イギリス、フランスのものは、敵性映画としてなくなり、ドイツと連合国外の少なくなった映画を集めて繰返し上映されていました。戦後いち早く弁天座、国際劇場、太陽館、メトロ劇場、ミリオン座、アロハ劇場、ステート座、キネマ会館の復興建設を力を入れました。その後昭和30年代をピークに映画館の数も減少の一途をたどりましたが、33年ヘラルド映画を設立し、本社も東京に移しました。

その後「わんぱく戦争」「地下室のメロディ」等のヒットが続き、昭和50年「エマニエル夫人」の大ヒットにめぐまれました。しかし、その後映画産業はテレビの出現と、レジャーの多様化により下降線をたどり、時の流れに対応するためテレビ会社への映画の提供、ビデオ、16ミリ映画、キャラクター、レコード、出版等、映画を取りまくいろいろの仕事を多角的に進めております。高倉健主演による「南極物語」は公開に向けて製作中で、黒沢明監督の「デルス・ウザーラ」をソ連と合作し、アカデミー賞を取りました。その他フランス・ Coppola の「地獄の黙示録」も製作と配給をいたしました。

現在この日本ヘラルドを中心に関連子会社が11社ございます。ボウリング場、ローラースケート場、文化教室、テニスクラブ、その他ベルヘラルドとして洋菓子の製造、販売、レストラン、喫茶店、インスタペーカー等々のヘラルドフーズを経営しております。

ご静聴ありがとうございました。

“地下街あれこれ”

会員

浜口龍男 君

わが国初の本格的な地下街として名古屋地下街サンロードが開業して25年になる。

碁では“石の下”

に死活があるというが、一見手が詰まってどうにもならぬかに見える局面でも一石によって、活路を開くことができることである。名駅前も交通事故多発地帯で地上での平面的な発展が行き詰り、二進も三進も行かない局面で「車は地上、人は地下」と活路が開かれたのだから、地下街こそ、まさにその一石にたとえてよかろう。いまや名駅前はユニモール、テルミナ、メイチカー一番街、サンロードなどが網の目のようにのび、これと地下連絡している周辺ビルの地下商店街も含めると、その店舗数はざっと700、ここを行き交う人は日に100万、しかもいつも“歩行者天国”



を満喫できる。

それはそれとしてこれらの店々は、お互い事があれば一蓮託生の、運命共同体だという認識から、強い連帯感に結ばれており、失火にせよ、食中毒にせよ、その店のあやまちだけではおさまらず、その責めは駅前の店すべてで負うべきだと商人としての意識革命も行われている。また企業人であるまえに、社会人であり、地域社会への奉仕を忘れてはいけないと過去にいろいろと社会事業を行っている。

しかし、地下街の問題点もある。静岡の例もある防災面であるが、現在では諸々の安全設備を整え、徹底した管理システムをとっている。地震についてもまずその躯体が破壊されることは考えられず、地上よりも安全度が高いといわれ、二次災害が心配されるが、これも50m以内に地上に連絡する通路があるので避難していただけたらと思う。

とにかく、地下街を利用されるお客様がいつも明るく、楽しく、安全に、お買物ができるように日夜努力をつづけている。

最後に地下街の通路はどういうわけか左側通行である。地上では車は左側、人は右側通行であるが、どこの地下街を歩いても殆どが左側通行である。昔は武士は刀をさしており敵に備えるため左側ということがあったろうが、現代の地下街においてはどうも不可解。おわかりの方はご教授願いたい。

一口 ロータリー

ロータリーの会員になぜ女性はいないのでしょうか。

むつかしく言えばRI定款第4条第3節「イ」項云々となりますが、やさしく言えば気楽に話合える会合は、男子のみの方がとなります。しかし世界の傾向から言って将来は女性会員も、との議論もあります。東京での国際大会に於て問題となりましたが、総会にて否決されました。

しかしロータリーでは、夫人の力によるところが大きく、できるだけ家族会とか大会等には同伴の出席を期待しております。

ただし、例会への出席は認めていないRCも多く御注意頂きたい。

—— 市内14RC新入会員講習会 ——

日時 9月6日(月) 14:00~16:00
場所 ホテルナゴヤキャッスル
2階 銀の間

◇次回卓話(8月31日)

“シルクロード雑感”

会員 林 淳三 君

“農業協同組合の概要について”

会員 加藤 正義 君